

社長！



**コスト削減と
福利厚生**の**拡充**が

同時にできる方法があります

- ✓ 社会保険料の負担を軽減したい
- ✓ 法人税の圧縮をしたい
- ✓ 福利厚生を拡充したい
- ✓ 社員教育も充実させたい

社長のお悩み
解決します！



ご存知ですか？

節税しながら自分年金が作れる

確定拠出年金

国の年金制度

日本版401k

確定拠出年金(自分年金制度)

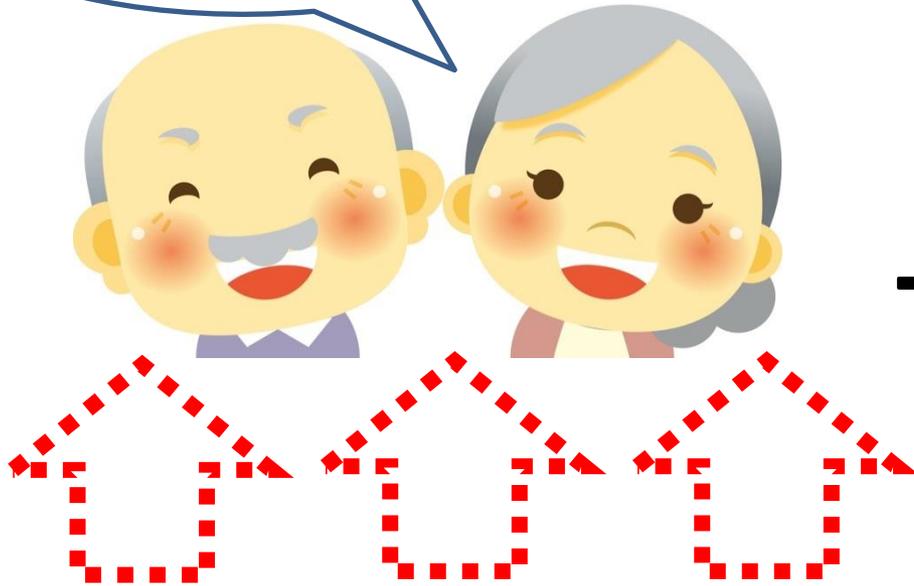
+

厚生年金

会社員
(第二号被保険者)



年金本当に
大丈夫？



+

**確定拠出年金
(自分年金制度)**

公的年金

確定拠出年金は

税制優遇を受けながら
有利に資産形成

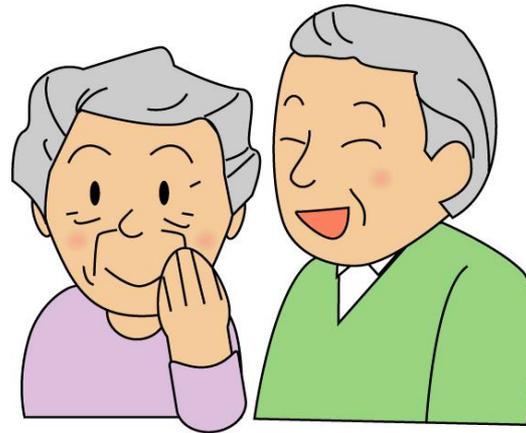


制度導入は**企業にとってもメリット**が！！

中小企業のための 確定拠出年金活用法

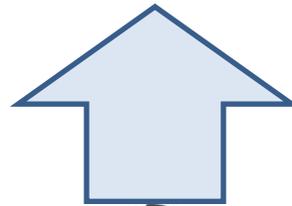


公的年金の仕組み

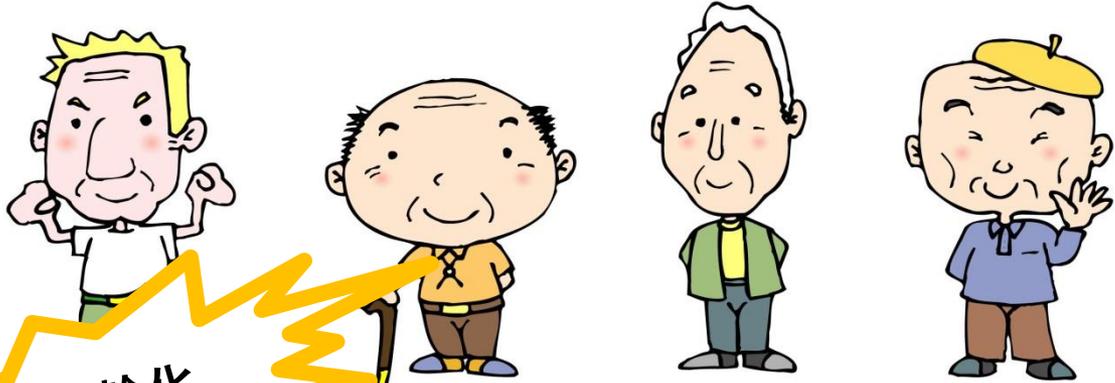


高齢者の年金

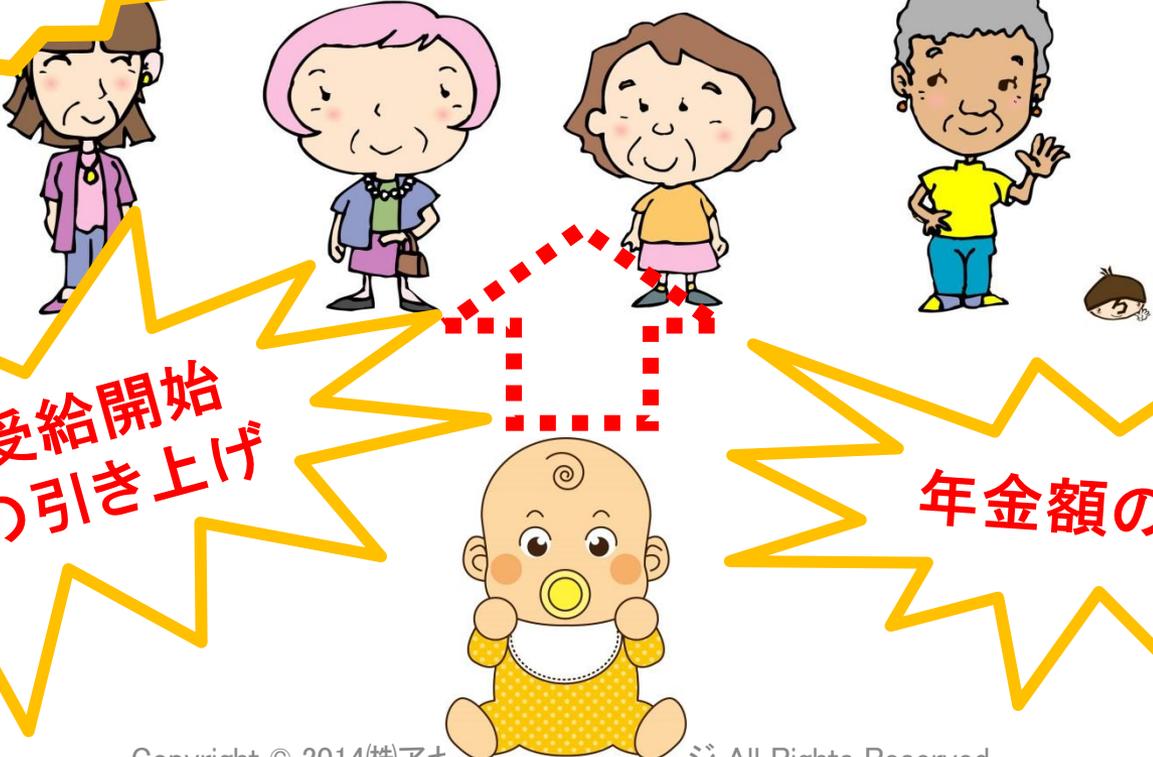
相互扶助



現役世代の保険料



少子高齢化



年金受給開始
年齢の引き上げ



年金額の減額

確定拠出年金の仕組み

100%自分の財産



将来の自分への積立



「個人資産」だから、国の事情で、お金が無くなることはありません

確定拠出年金は

3つの税制優遇で 有利に資産形成



老後資金作りとしては**ベスト**な選択肢です！



税制優遇その1

掛け金に所得税・住民税が
かからない

検証！

年収500万円のサラリーマン(30歳)が
毎月2万円の自分年金積立を開始



<確定拠出年金を利用>



<金融商品を利用>

計算条件: 所得税率10%、住民税10%
分かりやすいように、単純化して計算しています

Aさんが確定拠出年金で積立をすると…

月々の積立

20,000円

掛金に対し所得税・住民税がかからないから



自分年金積立

毎月20,000円



積立金の2万円に税金がかかると・・・

毎月の積立金 20,000円



税金

4,000円

実際の自分年金積立

16,000円

確定拠出年金なら、掛金に対して税金がかからないから



年間

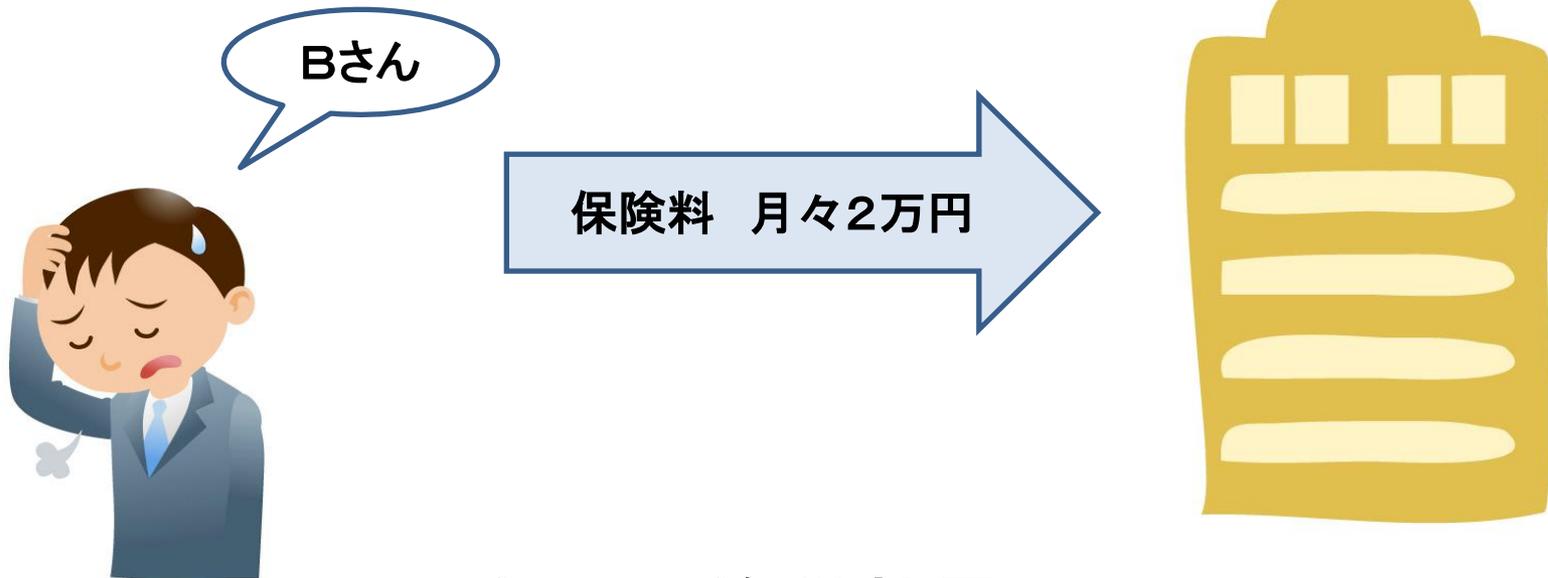
X12ヶ月 = 48,000円

節税できる！



Bさんが銀行預金で積立すると・・・

銀行



年間の節税効果

0円

自分年金積立毎月2万円 年間の節税効果比較



Aさん

確定拠出年金

48,000円

(+48,000円)



Bさん

銀行預金

0円



税制優遇その2

運用益に税金がかからない

確定拠出年金は金融商品を運用

定期預金A



利息A

定期預金B



利息B

投資信託C



運用益C

利息・利益に
対する税金が
無税



<Bさんの銀行預金で積立なら…>



Bさん

利息

× 20% → 利子税

<Aさんの確定拠出年金で積立なら…>



Aさん

利息

× 0% → 無税

30年後の残高比較(月々2万円を2%で運用)



<預金で積立>

9,313,197円



<確定拠出年金で積立>

9,841,496円
(+528,299円)



税制優遇その3

有利な税制で受取ができる

確定拠出年金の資金は60歳以降受け取り可能

一時金で受け取る → **退職所得控除**

年金で受け取る → **公的年金控除**

※加入期間が10年に満たない場合、最大65歳まで受取が延期されます

60歳での受取額の比較



Bさん

<金融商品で一時所得として受取>

9, 232, 537円



Aさん

<確定拠出年金で退職所得として受取>

9, 841, 496円

(+608, 959円)

<確定拠出年金 30年間で得するお金>



Aさん



お と く

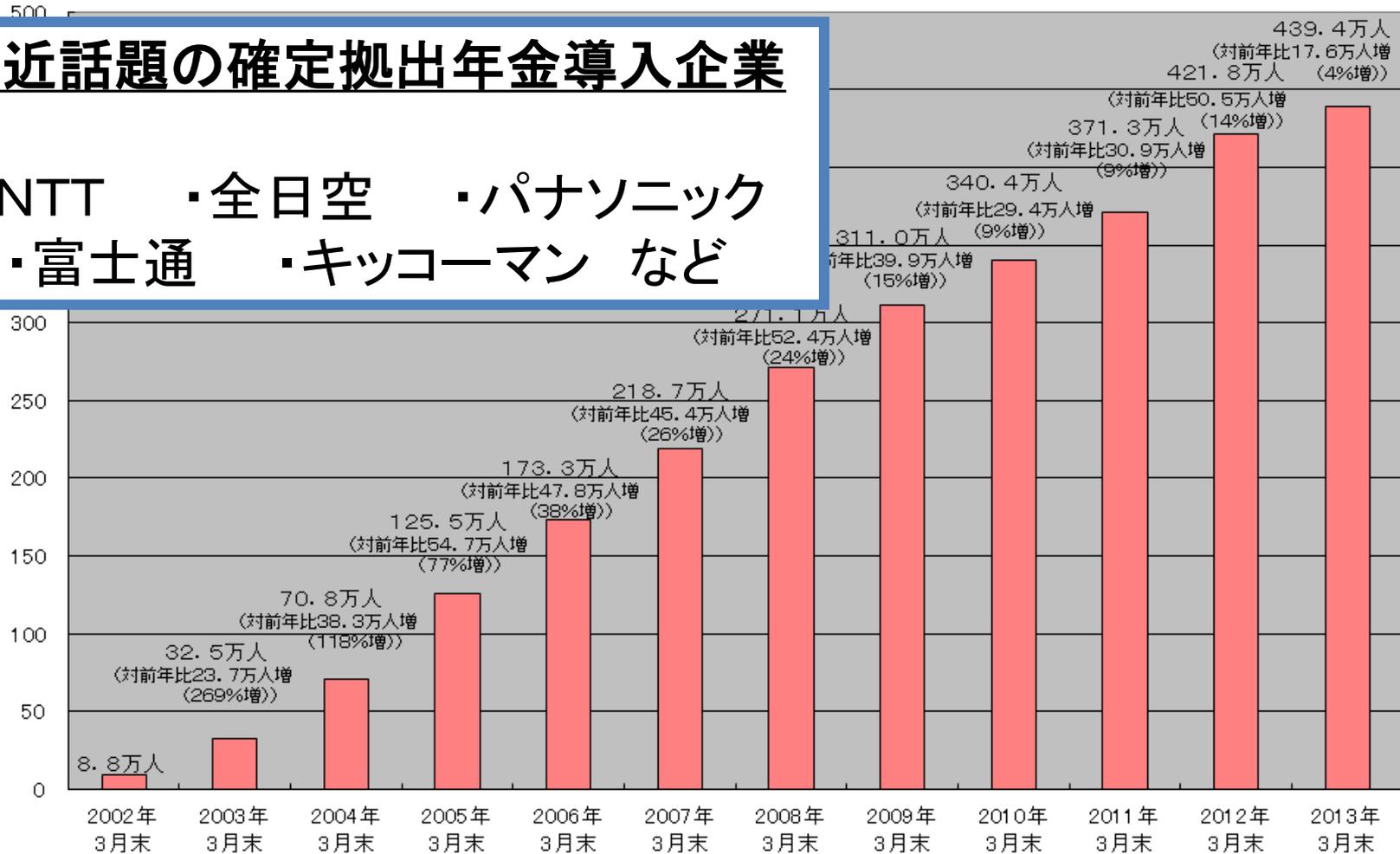


Bさん

企業型の加入者数の推移

最近話題の確定拠出年金導入企業

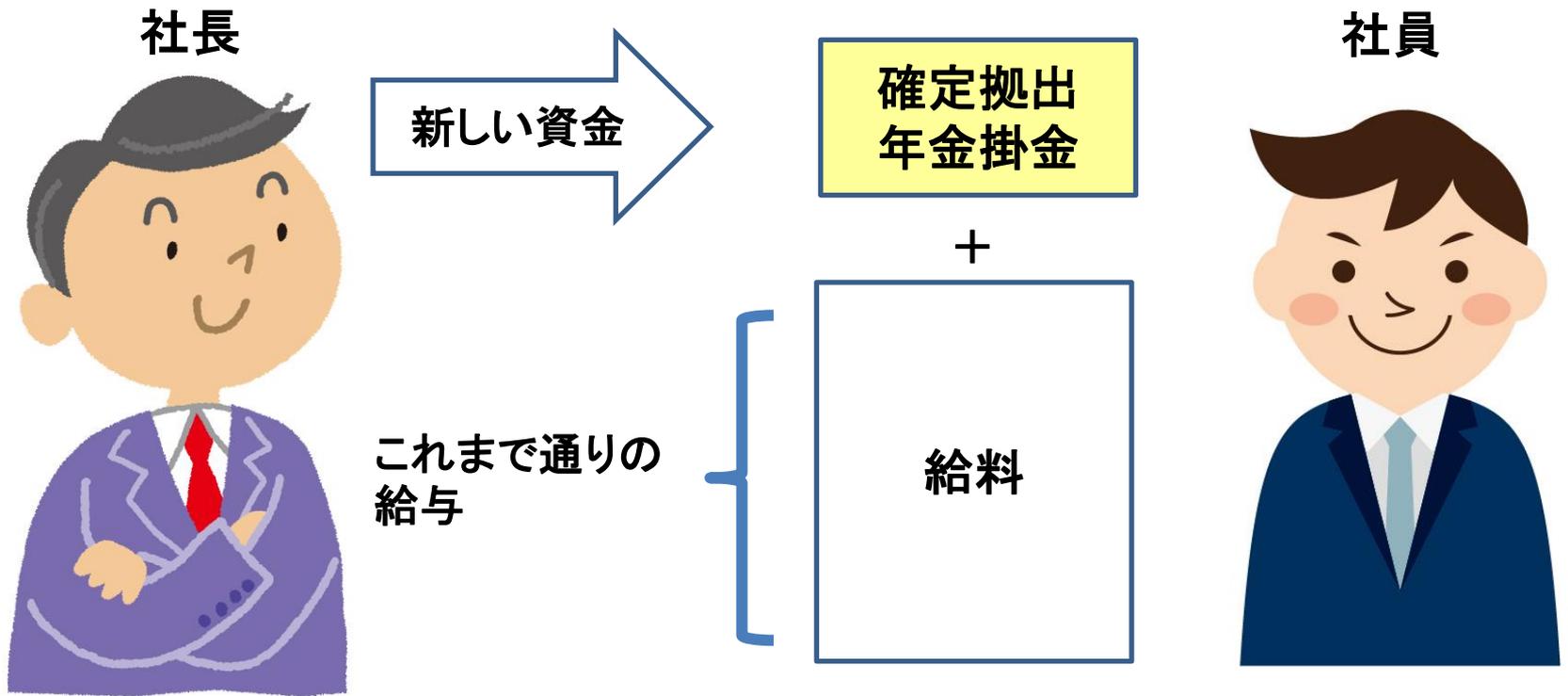
- ・NTT
- ・全日空
- ・パナソニック
- ・富士通
- ・キッコーマン など



企業型確定拠出年金は
厚生年金加入事業所であれば
事業規模にかかわらず
導入できます

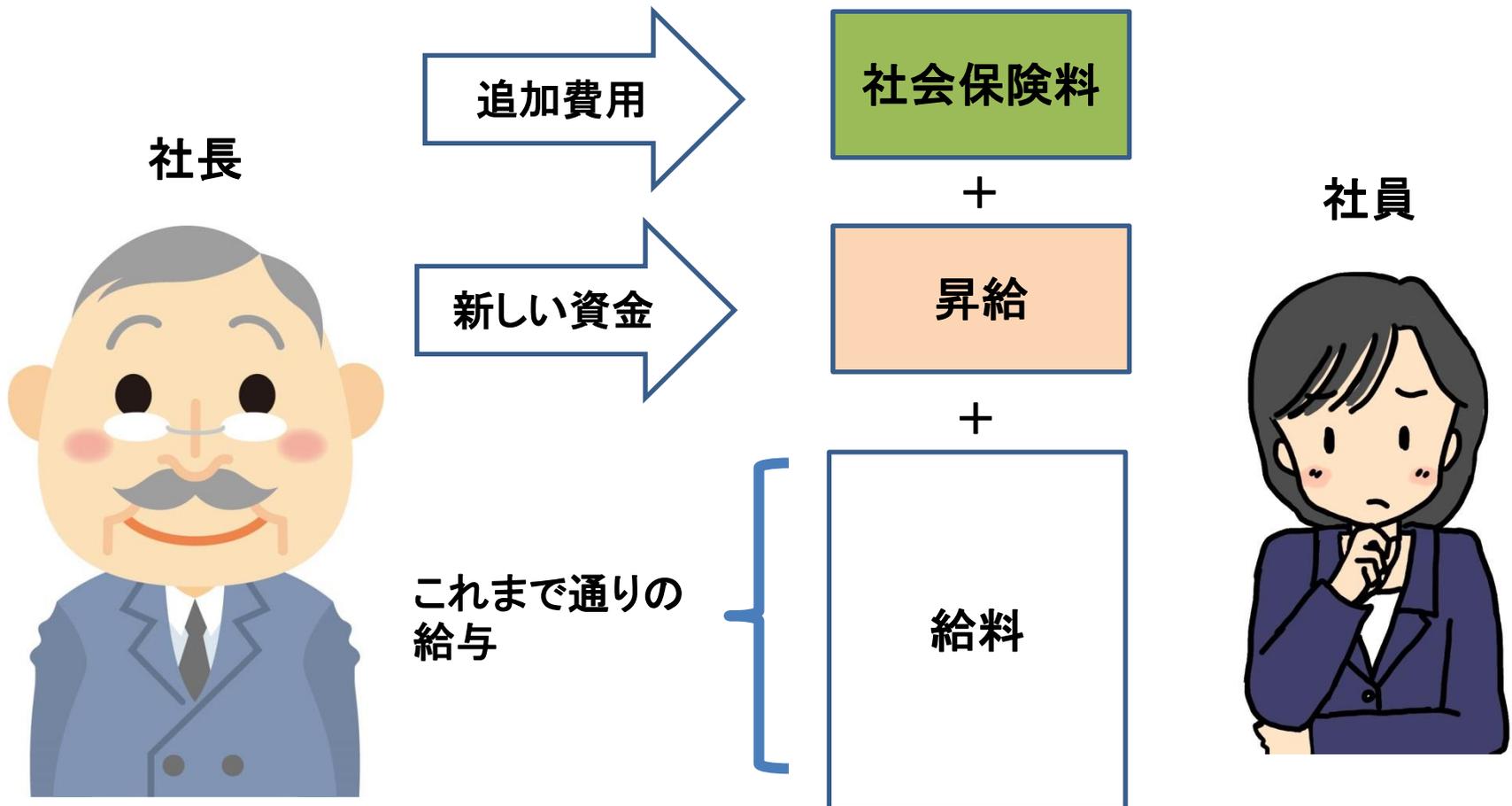


毎月の給与に「確定拠出年金掛金」を上乗せして拠出



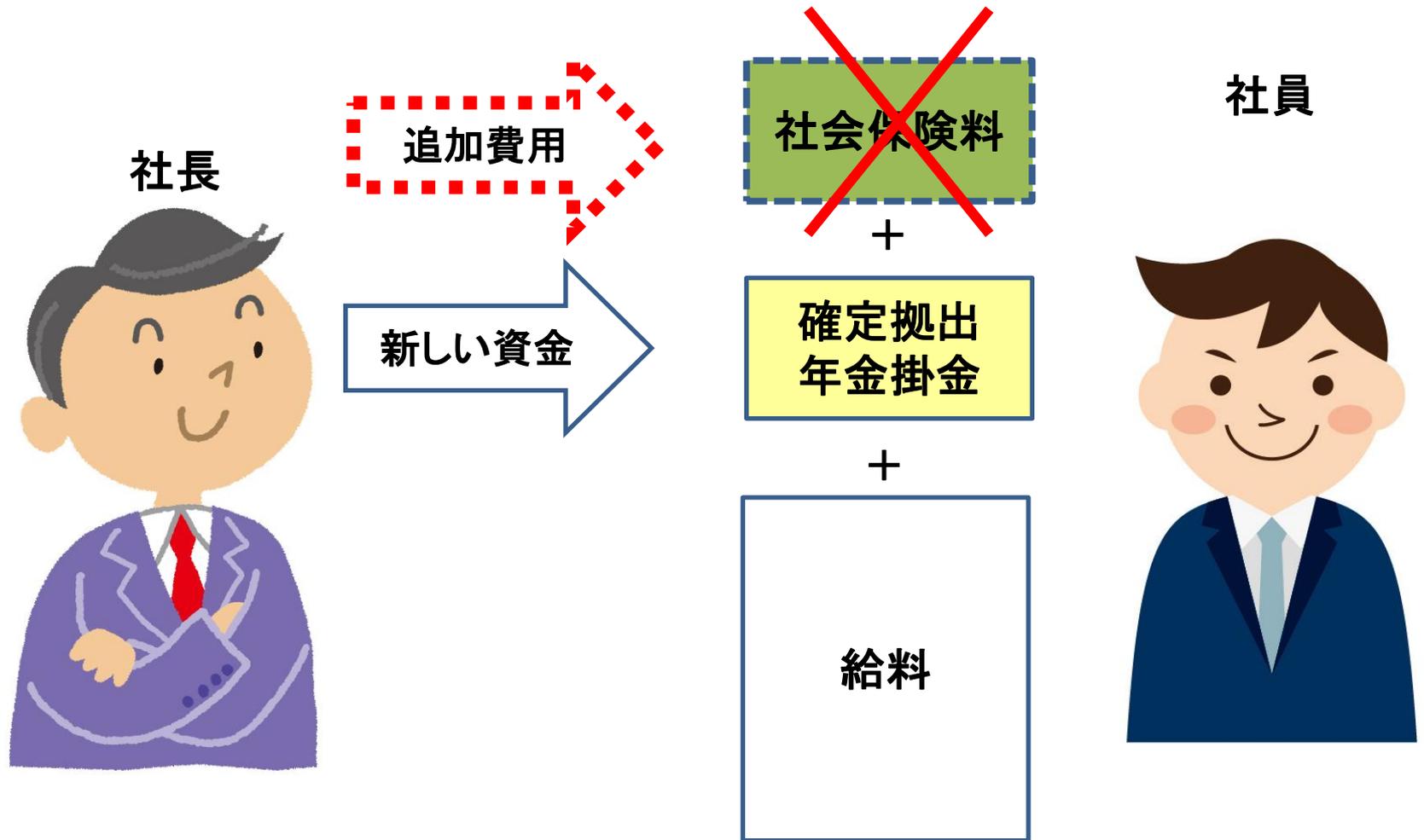
給与だと・・・

昇給額に対し15%の社会保険料の負担が増える



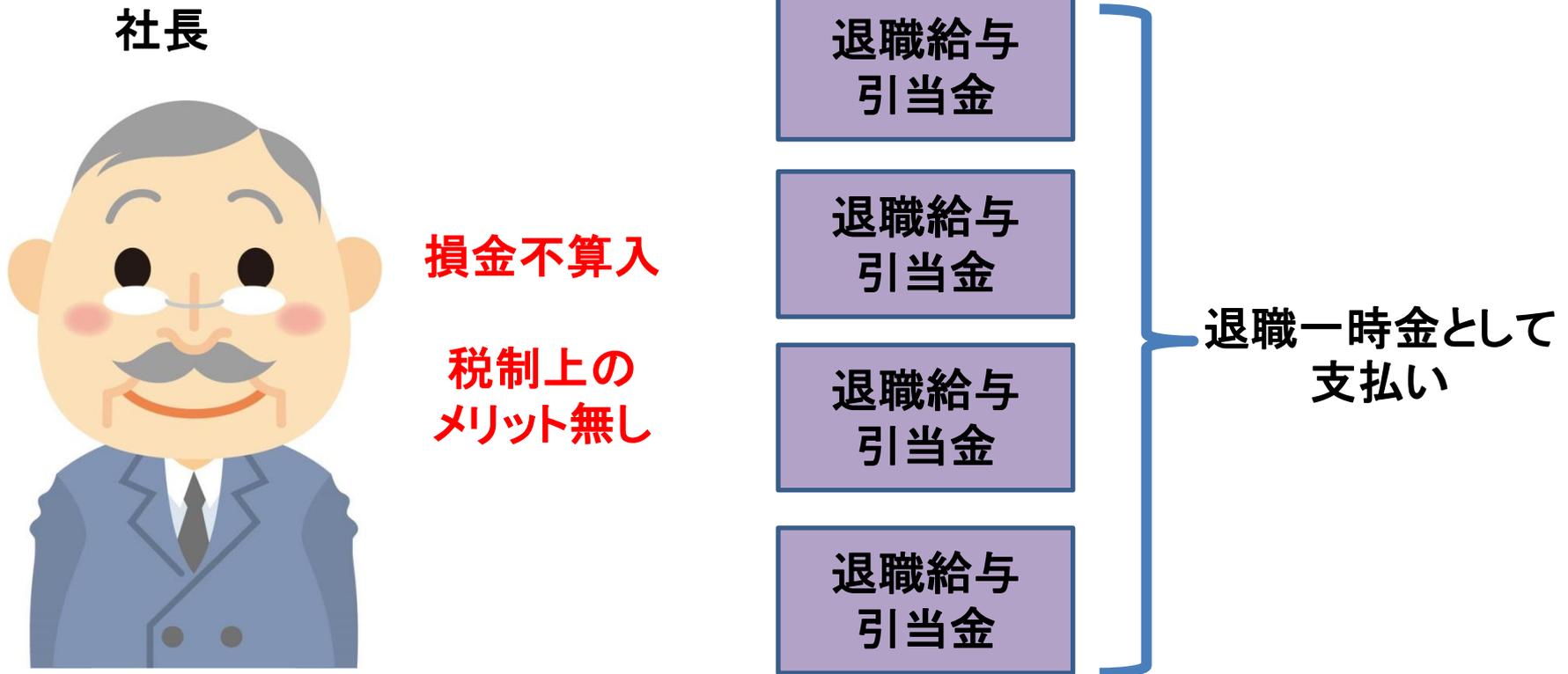
確定拠出年金だと・・・

社会保険料の負担増なしに、報酬アップができる



退職金引き当てだと・・・

社員の将来支援のための退職金積立 → 損金にならない



確定拠出年金だと・・・

社員の将来支援のための確定拠出年金掛金 → 全額損金



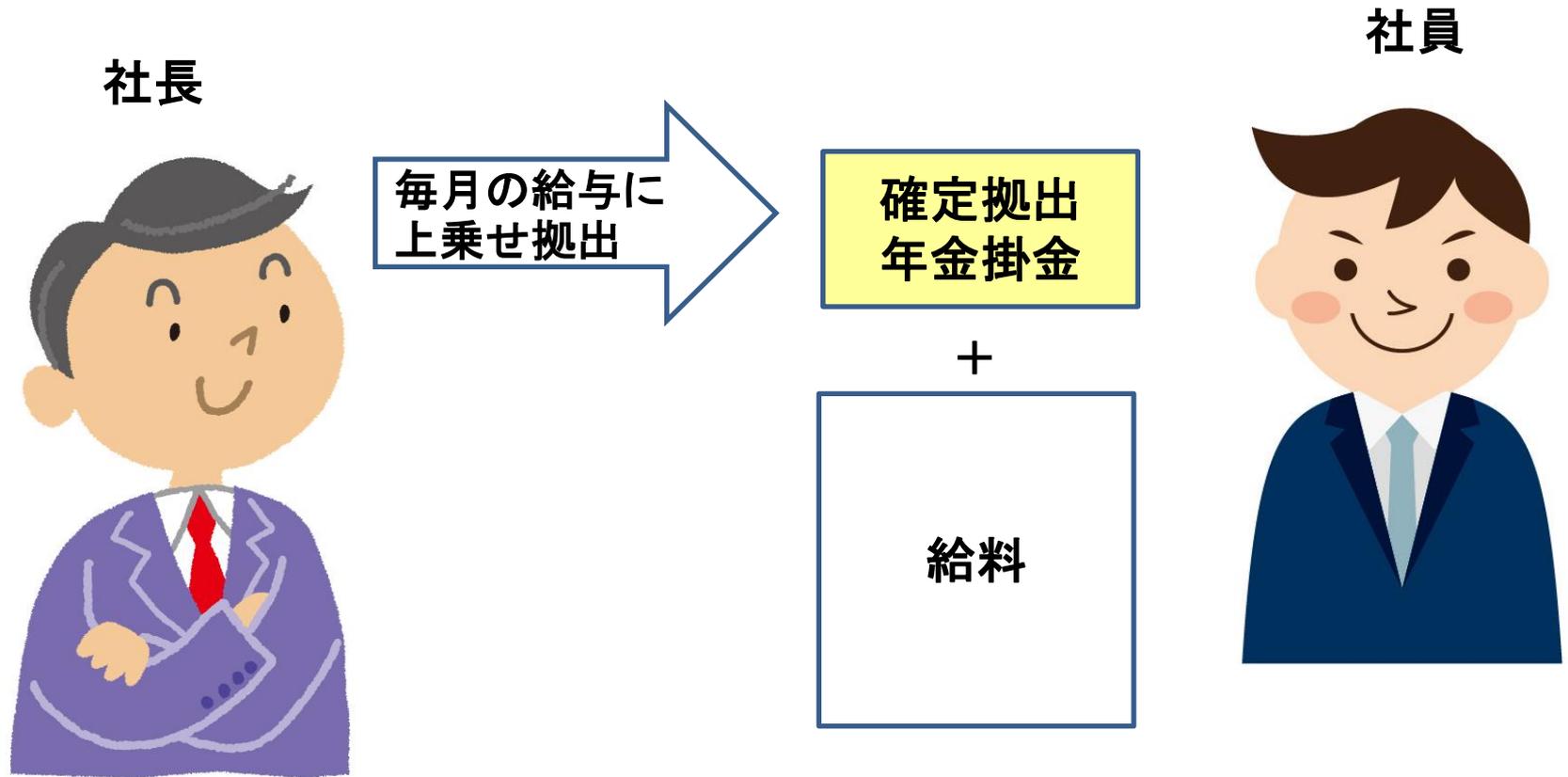
社長

全額損金参入
法人税の圧縮



退職金の前払い
として毎月
支払い

確定拠出年金だと・・・



**全額損金算入で法人税の圧縮
社会保険料の支払い不要の将来支援**

社員



昇給 1万円

=

税金	社保	65% 自分のお金
----	----	--------------



税金20%、社会保険料15%

社員

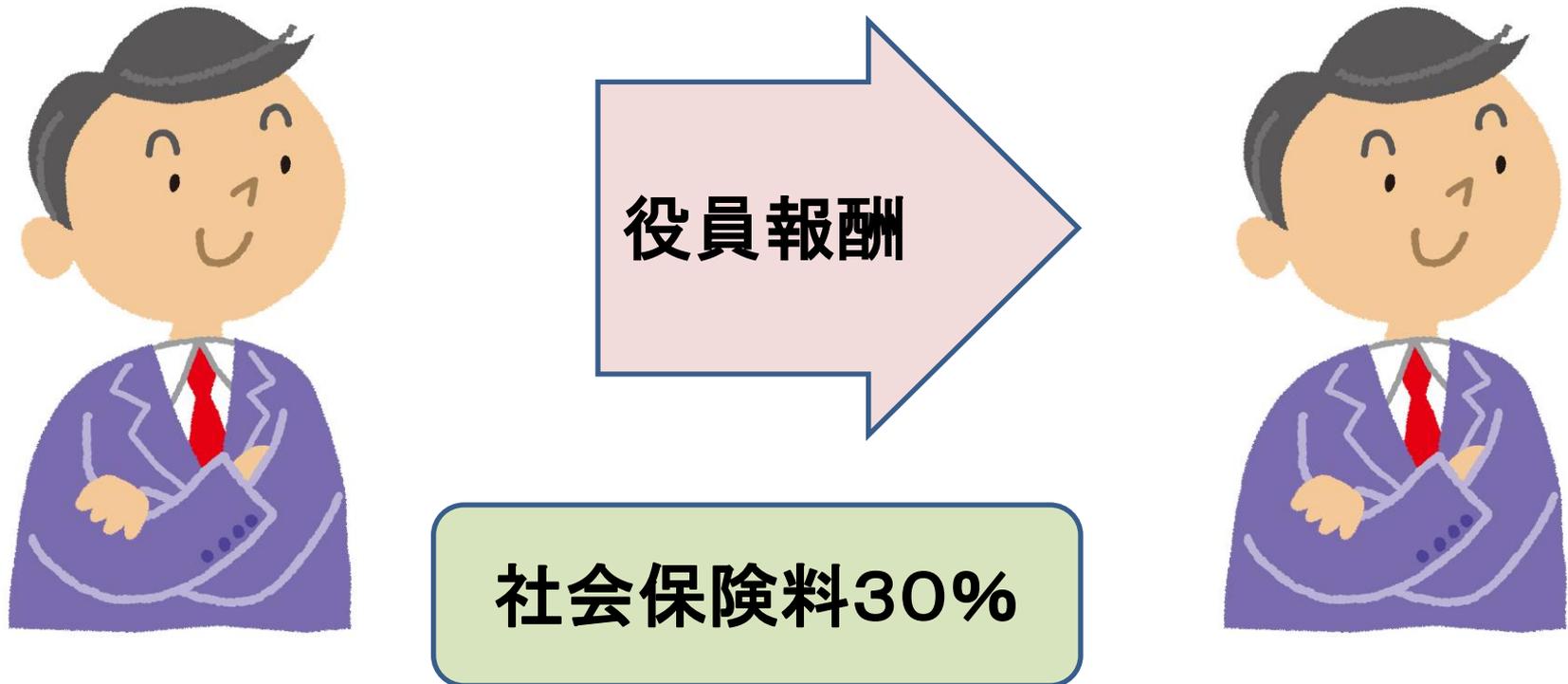


確定拠出年金
掛金 1万円

=

100% 自分のお金

会社から社長個人に支払う役員報酬



会社として、報酬の15%負担 個人として報酬の15%負担

会社から社長個人に支払う**確定拠出年金掛金**



会社も社長個人も社会保険料負担 ゼロ円

<会社として>

社会保険料を負担せずに社長の報酬UP

全額損金で法人税の圧縮

<個人として>

社会保険料負担の軽減

所得税・住民税の節税

個人資産の形成

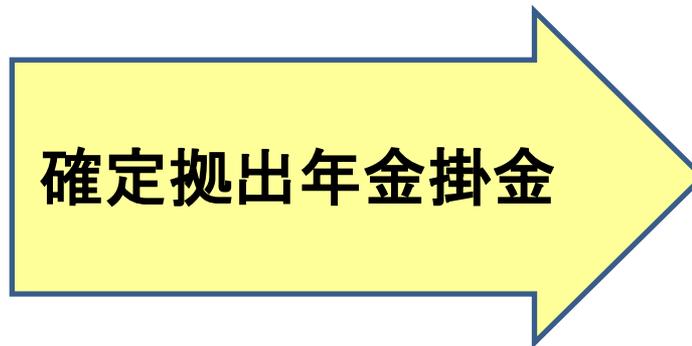


社長

✓ 社会保険料を支払わずに報酬アップ

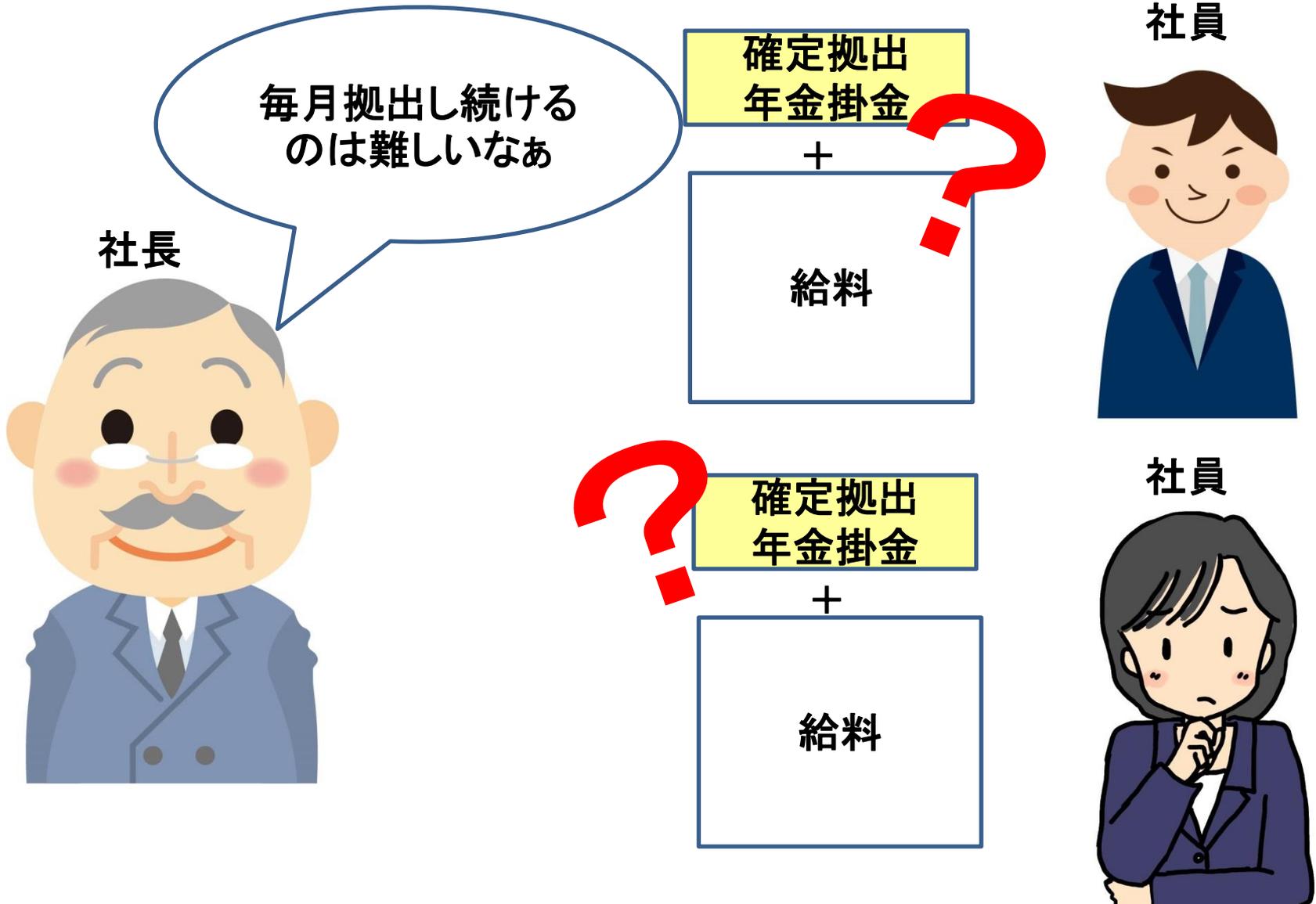
✓ 全額損金計上できる将来支援

✓ 社長自身の資産形成



社員



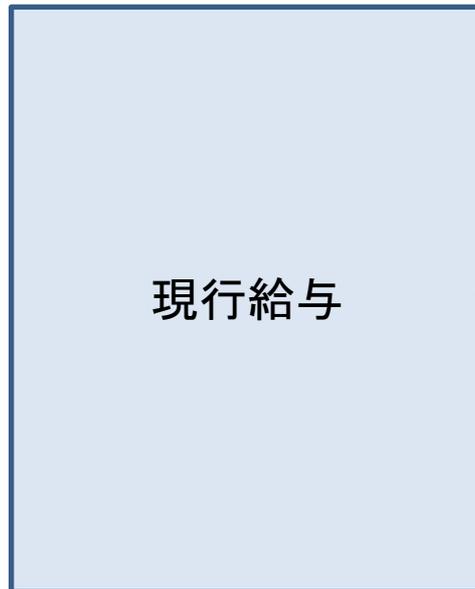




確定拠出年金
「選択制」を
おすすめします



僕は将来のために
3万円積立ってます！



確定拠出年金
掛金

拠出後の給与

私は1万円！



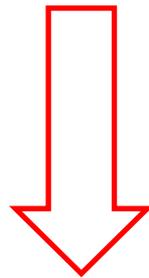
※掛金は、0～51,000円の枠内で、社員が任意に決定することが可能



BEFORE



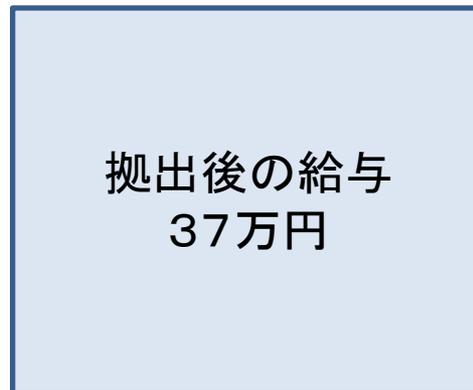
X 社会保険料(15%)
X 税金(20%)



AFTER



社会保険料 0%
税金 0%



X 社会保険料(15%)
X 税金(20%)



年間36万円の自分年金積立で...



年間125,676円も
お得！

社会保険料 月4,473円削減
→ 年間 53,676円削減

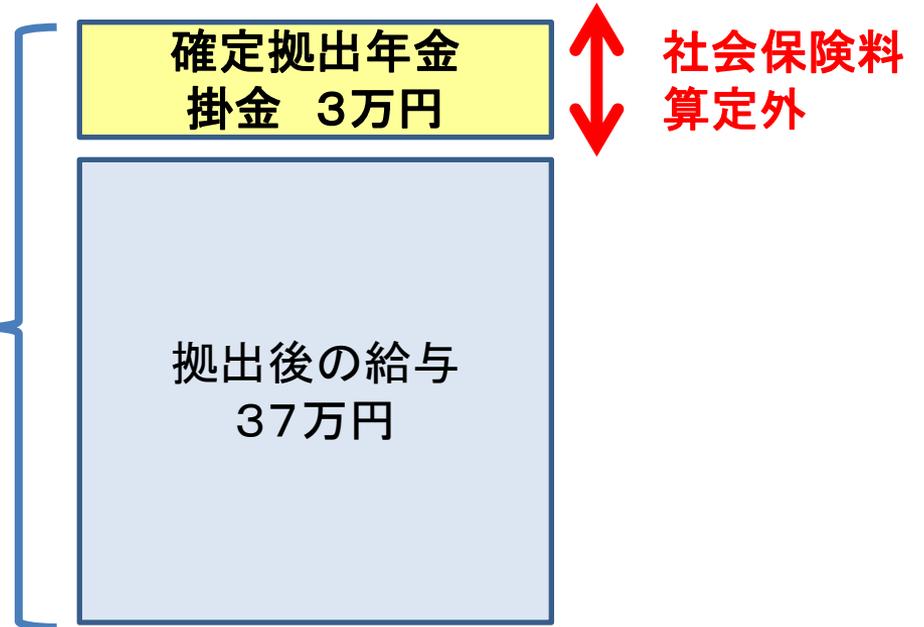
年間節税額 72,000円

利益率
30%以上！

社長



社員への支払い額は変更なし



月4,577円(年間54,924円)の社会保険料の削減

社長



企業から拠出

併用も可

確定拠出年金
掛金

+

老後のため
の資産形成

社員



給与から拠出

確定拠出年金
掛金

給与

注意点

社会保険料が下がると

社会保険給付が下がる

ことがあります



確定拠出年金 月3万円の拠出(1年)

✓ 傷病手当金 一日あたり 666円減額

✓ 老齢厚生年金 年間1,973円減額

傷病手当金: 病気や怪我で4日以上欠勤した場合、健康保険から給与の約3分の2が補填される制度



月々3万円確定拠出年金の積立を1年継続すると・・・

メリット
社会保険料と税金
合わせて
125,676円
得する



デメリット
傷病手当金は
666円
老齢厚生年金は
1,973円
減額する

もうひとつの

確定拠出年金のハードル

加入者自らが
商品を選んで運用

確定拠出年金掛金

預金

保険

元本確保

投資信託

- ・債券
- ・株式
- ・バランス
- ・その他

金融商品の運用成果によって、老後資金が変動



運用がうまくいくと
老後資産が増える



運用が失敗すると
老後資産が減る

弊社にお任せ下さい

確定拠出年金の

導入時の説明から
継続的なフォロー
ライフプラン実現のお手伝い



アセット・アドバンテージ

検索

社長



社会保険料の負担を抑えながら

社員の福利厚生と

社員教育の拡充ができる

確定拠出年金

アセット・アドバンテージ

検索

加入から運用アドバイスまでFPがサポート

企業の未来創造とともに 従業員の将来支援とともに・・・

株式会社 アセット・アドバンテージ

私たちは中立公正な立場でお客様のファイナンシャルゴールを支援する
プロの独立系ファイナンシャルプランナー（FP）集団です。

〒104-0061 東京都中央区銀座6-6-1 銀座風月堂ビル 5F

TEL: 03-6215-8312 FAX: 03-6215-8700

